

CFA(修業生養成センター)での生活

<https://www.lapprenti.com/html/apprenti/aucfa.asp>

CFA の新年度

CFA での新年度は一般に学校や大学の学期と同じように 9 月あるいは 10 月に始まります。しかし、新年度の少し前(3か月)に企業との契約に署名することができます。例外的な場合には、少し遅れた新年度の特例をとることができます。

養成期間

CFA での養成は年間 400 時間以下にすることはできません。しかしながら免状のレベルが上がれば上がるほど一般および技術の養成期間は重要であり、職業 Bac あるいは上級技術免状のためには年間 750 時間です。準備している免状と CFA によると4分の1と2分の1の間での授業時間を、あるいは1週間を職場体験で、2あるいは3週間をセンターでというリズムで過ごすことができます。

CFA での養成時間は労働時間に含まれます。

CFA でのコース

3分の2の養成はつぎのものに費やされます。

- 一般教育(国語、数学、現代語、科学、法律)
- 技術教育(設計、科学技術)
- スポーツ

残りの3分の1はあなたの雇用主のもとで受けている養成を修得する作業場での科学技術的実技的教育に充てられます。

企業でのあなたの労働と並行して、あなたの授業を復習するために自分で計画をたてて、あなたの指導者が課す宿題を実行しなければなりません。

困難に当面している生徒のためには、一般および科学技術の職人仕事でのレベルに追いつくための授業がしばしば提案されます。

修業生は一人ひとりが企業でも指導者によってフォローされます。

CFA と企業との連絡についての書類(往復カード、修業学習帳あるいは連絡手帳)によって、あなたの進歩をたどることができます。それらはあなたによって、あるいは修業学習の指導者によって、あるいは両者によって記入されます。

これらの教育に加えて、CFA によっては多彩な課外活動(演劇、写真、..)が提案されています。

試験

伝統的な教育を提供している機関(職業高校あるいは科学技術高校、工科大学)の生徒と同じ試験を受験します。

養成の費用

これらの勉学は無料です。

それに対して宿泊、食堂と交通の費用はあなたに課金されます。しかしながら数多くの州評議会はこの費用の一部を負担しています。

同じようにいくつかの州評議会は実習に必要な専門的用具、料理人のための包丁、理容用具などにたいして修業生に補助しています。